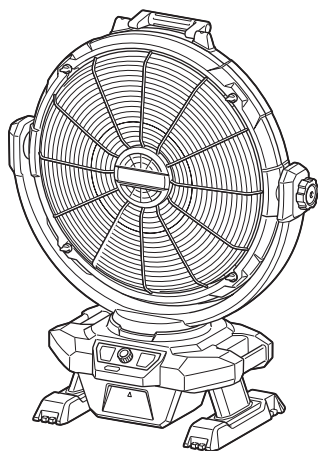


Makita

取扱説明書

充電式産業扇

モデル CF003G



このたびは充電式産業扇をお買い上げ賜
わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよく
お読みいただき本製品の性能を十分ご理
解の上で、適切な取り扱いと保守をして
いただき、いつまでも安全に能率よく
お使いくださるようお願い
いたします。

なお、この取扱説明書は
お手元に大切に保管して
ください。



もくじ

はじめに

主要機能	2
安全上のご注意	4
各部名称	10
標準付属品の確認	11
別販売品のご紹介	12

ご使用前の準備

組み立て	13
バッテリー（別販売品）の充電	15
バッテリー／充電器の取り扱い	17
使用前に知っておいていただきたいこと	18

使い方

バッテリー（別販売品）の取り付け／取りはずし方法	19
本製品の操作	21
・ ACアダプタを使用する場合	21
・ 電源の入れ方／切り方	22
・ 風量調節スイッチ	23
・ 風量表示ランプ	23
・ タイマーボタン	24
・ タイマー表示ランプ	24
・ 首振りボタン	25
・ 風向角度調節（可動範囲）	26
・ 小物入れカバーの開閉	27
使用後の取り扱い	28
・ 本製品のお手入れ	28
・ ファンカバーの取り付け／取りはずし方	28
・ 保管	29

保守／点検

故障かな？と思ったら	30
------------	----

充電式産業扇 保証書……………裏表紙

はじめに

主要機能

主要機能 \ モデル	CF003G
モータ	直流マグネットモータ
風量調節スイッチ	無段階
最大風量	120 m ³ /min
オフタイマー	1 時間 / 2 時間 / 4 時間
自動首振り機能	左右 30 °、45 °、60 ° ※ 1
バッテリー電圧	直流 18 V 直流 36 V (40 V max) ※ 2
バッテリー (別販売品)	対応バッテリーの詳細は「別販売品のご紹介」を 参照ください。
本製品寸法 (長さ×幅×高さ)	312 mm × 633 mm × 770 mm
質量 (バッテリー除く)	7.9 kg

※ 1：手動で可動する範囲を超えて動かすことはできません。

※ 2：40 V max は満充電時のバッテリー電圧を表しています。

主要機能 \ 付属品	AC アダプタ
入力電圧	100 V
入力電流	1.5 A
出力電圧	13 V
出力電流	5.0 A
周波数	50/60 Hz

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

1 回の充電での作業量（目安）

- ・ 数値は参考値です。

使用バッテリー	風量	連続運転時間
BL1815N	最小	約 3 時間 10 分
	最大	約 23 分
BL1820B	最小	約 4 時間 15 分
	最大	約 30 分
BL1830B	最小	約 6 時間 25 分
	最大	約 45 分
BL1850B	最小	約 10 時間 40 分
	最大	約 1 時間 10 分
BL1860B	最小	約 12 時間 50 分
	最大	約 1 時間 30 分
BL4025	最小	約 10 時間 40 分
	最大	約 1 時間 15 分
BL4040	最小	約 17 時間 10 分
	最大	約 1 時間 55 分
BL4050F	最小	約 21 時間 20 分
	最大	約 2 時間 30 分
BL4080F	最小	約 34 時間 20 分
	最大	約 3 時間 50 分

安全上のご注意

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。
- ・ お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

絵表示の例



このような絵表示は、
してはいけない「禁止」
内容です。



このような絵表示は、
必ず実行していただく
「強制」内容です。

※イラストは参考例です。製品によりデザインが異なりますのでご了承ください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なお注意。

警告

- お手入れの際は必ずバッテリーをはずしたり、電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手や油分などで汚れた手で抜き挿ししない。



電源プラグを抜く

- 感電、けがの原因となります。

- 電源は本書で指定のバッテリーまたは交流 100 V 専用コンセントを使用する。



- 火災、感電の原因となります。

- 電源プラグ、コード、ジャック用プラグや AC アダプタプラグが傷んだり、コンセントの挿し込みがゆるいときは使用しない。



禁止

- 感電、ショート、発火の原因となります。

- コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、また、重い物を載せたり、挟み込んだりしない。



禁止

- コードが破損し、火災、感電の原因となります。

- 電源プラグがコンセントに挿し込まれたまま、AC アダプタプラグを本製品から取りはずして放置しない。



禁止

- 通電したままの AC アダプタプラグを子供などが口にくわえたりすると感電の原因となります。

- 改造はしない。修理技術者以外の人は、分解したり修理しない。



分解禁止

- 火災、感電、けがの原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

- 点検・整備の際には必ずスイッチを切り、本製品よりバッテリーや AC アダプタプラグを抜く。



電源プラグを抜く

- バッテリーや通電している AC アダプタプラグを本製品に挿し込んだまま行くと、事故の原因になります。

- 水まわり、風呂場など湿気のある場所では絶対に使用しない。



水ぬれ禁止

- ショート、感電の原因となります。

- 羽根・ガードをつけずに運転しない。



禁止

- けがの原因となります。

⚠ 警告

- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止する。

そのまま、使用すると火災、感電、けがの原因となります。



- ・ スイッチを入れても、羽根が回らない。羽根が回っても異常に回転が遅かったり不規則。
- ・ 運転中、異常な音がする。
- ・ コードを折り曲げると、通電したり、しなかったりする。モータ部や電源プラグ、コードが異常に熱い。
- ・ 本体が変形していたり、異常に熱い。
- ・ こげくさい臭いがする。
- ・ その他の異常や故障がある。

- ・ ガードの中や可動部へ指や物などを入れない。



接触禁止

- ・ けがをする恐れがあります。特に小さなお子さまにはご注意ください。
- ・ ガードに顔を近づけない
(髪の毛が羽根に巻き込まれる恐れがあります)。

- ・ 風を長時間体にあてない。



禁止

- ・ 健康を害する原因となります。

- ・ マキタ専用のバッテリーや AC アダプタや付属品を使用する。



- ・ 指定以外のものを使用すると、事故や発火の原因となります。

- ・ 障害物のそばや不安定な場所で使わない。



禁止

- ・ 転倒によるけがの原因となります。

- ・ 次のようなところでは使わない。



禁止

- ・ 感電や火災の原因となります。
- ・ ガスレンジなどの炎のあたるところ。
- ・ 引火性のガスのあるところ。
- ・ 雨や水しぶきのかかるところ。

- ・ マキタが指定した専用バッテリー以外は使用しない。



禁止

- ・ 改造したバッテリー（分解したセルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。本製品の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因となります。
- ・ バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。他のバッテリー用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。
- ・ バッテリーはマキタ製品以外に取り付けて使用しないでください。火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

⚠ 警告

- マキタが指定した専用の AC アダプタ以外は使用しない。



禁止

- 改造した AC アダプタを使用しないでください。本製品の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発熱、発火、破裂などの原因になります。

- バッテリーは発熱、発火、破裂の恐れがあります。次のようなことをしない。



禁止

- 端子に金属類を接触させないでください。
- 釘や硬貨などが入った袋や箱の中に入れてしないでください。
- 雨や水に濡らさないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 温度が 10 °C 未満、あるいは温度が 40 °C 以上では充電しないでください。
- 換気のよい場所で充電してください。
- 充電中のバッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
- 火中に投入しないでください。
- 使用時間が極端に短くなったときは使用をおやめください。
- 落したり、何らかの損傷を受けたバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で使用・保管しないでください。
- バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。

- バッテリーの液が目に入ったら、すぐにきれいな水で洗った後、医師の治療を受ける。



- 失明の恐れがあります。

- 作業場の周囲状況も考慮してください。



- 充電工具、充電器、バッテリーは、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。感電や発煙の恐れがあります。
- 作業場は十分に明るくしてください。暗い場所での作業は事故の恐れがあります。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用、充電しないでください。爆発や火災の恐れがあります。

- 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。



禁止

- ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。
- 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすい物を挿し込まないでください。
- 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

⚠ 警告

- ご使用済みのバッテリーは一般家庭ゴミとして棄てないでください。



禁止

- 棄てられたバッテリーがゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。
- 損傷、または使用できなくなったバッテリーは回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。
- バッテリーは、電力量が 100 Wh を超える場合、危険物に分類されます。輸送の際は、輸送会社に問い合わせの上、指示に従ってください。電力量は、バッテリー裏側の注意ラベルに記載されています。

- 絶対に屋外で使用しない。



禁止

- 本製品は屋内専用です。

- ジャック用プラグやコードを口に入れたり、くわえたりしない。



禁止

⚠ 注意

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず AC アダプタ本体を持って引き抜く。また、電源プラグのほこりなどは、定期的にとる。



- 感電、ショートによる発火の原因となります。

- 使用する場所は、いつもきれいに保つ。



- ちらかった場所は事故の原因となります。

- 使用時以外は、バッテリーや電源プラグを抜く。



電源プラグを抜く

- けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

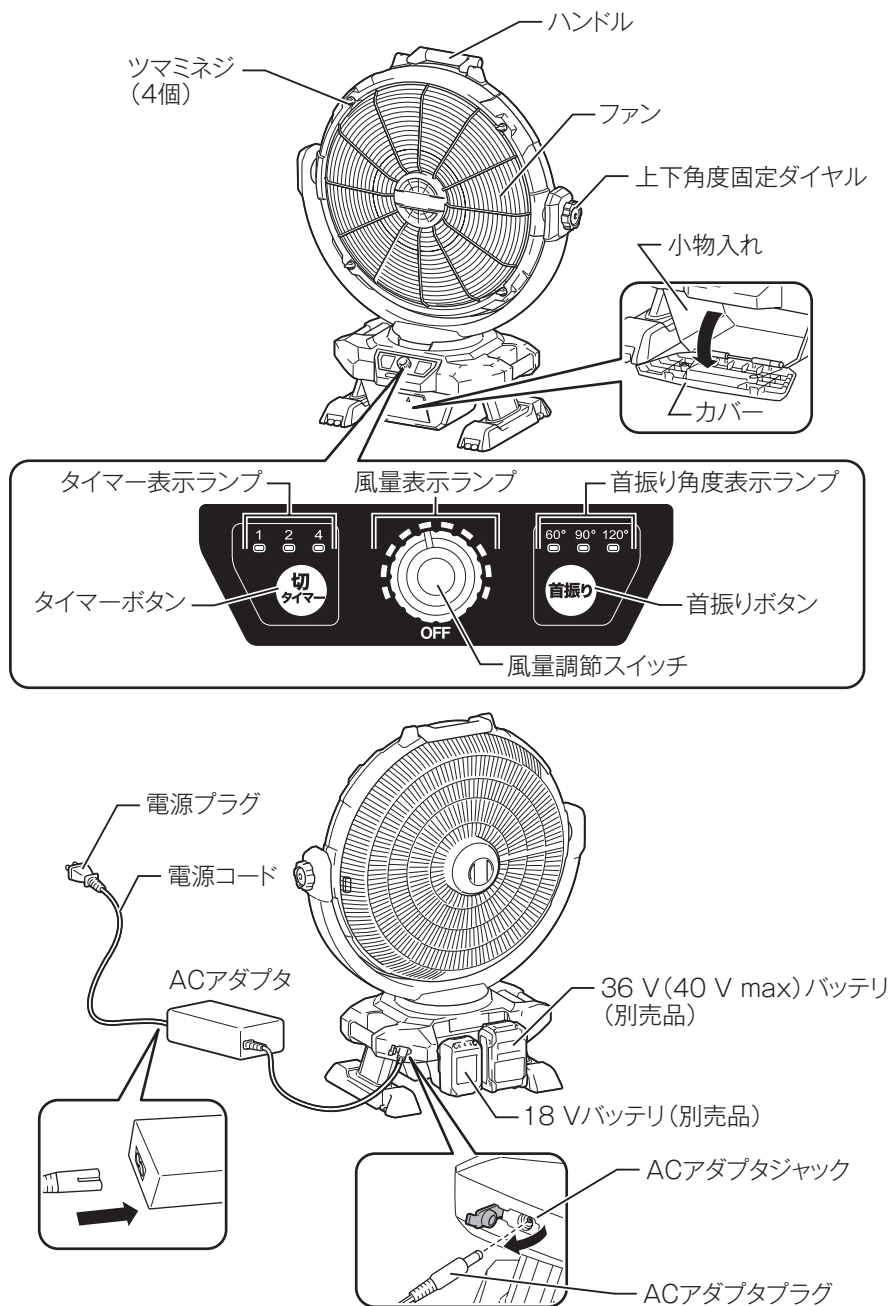
- 使用用途に合った正しい使い方を



⚠ 注意

- 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。  - 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しただけでなく、事故やけがの恐れがあります。 - 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。	- きちんとした服装で操作する。  - だぶだぶの衣服やネックレスなどは、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 安全に責任を負う監督者がいない状況で、子供など補助を必要とする人を充電式製品に近づけたり、充電器および電源コードに触れさせないでください。  - けがの原因になります。	- 使用しない場合は、きちんと保管する。  - 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所に保管してください。事故の恐れがあります。
- 使用中のバッテリーや、使用後の端子部に触れない。  - 熱くなっていることがあるため、触れるとやけどや低温やけどの恐れがあります。	- 充電式製品を高圧電線の近くで使用しない。  - 誤作動や故障する恐れがあります。
- 十分な、防じん対策や飛散防止対策をしてください。  - 特に、人体に有害な成分を含む材料を加工するときは、注意してください。	
- アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。  - アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発症させる物質です。 - アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した本製品の保守・点検・修理は受付できません。	
- 本製品は運転中に熱くなることがあります。異常に熱くなった場合には電源プラグまたはバッテリーを抜き、お買い上げの販売店、または当社営業所へ点検、修理をお申し付けください。 - 本製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。	

各部名称



標準付属品の確認

標準付属品	モデル	CF003GZ
バッテリー		×
充電器		×
AC アダプタ		○（部品番号：TE00000696）

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

品目	品名	部品番号
使用可能バッテリー（容量）	◎ BL1815N（1.5 Ah）	A-60311
	◎ BL1820B（2.0 Ah）	A-61715
	◎ BL1830B（3.0 Ah）	A-60442
	◎ BL1850B（5.0 Ah）	A-59900
	◎ BL1860B（6.0 Ah）	A-60464
	◎ BL4025（2.5 Ah）	A-69923
	◎ BL4040（4.0 Ah）	A-69939
	◎ BL4040F（4.0 Ah）	A-73841
	◎ BL4050F（5.0 Ah）	A-72372
	◎ BL4080F（8.0 Ah）	A-73368
対応充電器 （18 V 用）	DC18RC（急速充電器）	JPADC18RC
	DC18RD（2 口急速充電器）	JPADC18RD
	DC18RE（急速充電器）	JPADC18RE
	DC18RF（急速充電器）	JPADC18RF
	DC18SD（充電器）	JPADC18SD
	DC18SF（4 口充電器）	JPADC18SF
	DC18SH（2 口充電器）	JPADC18SH
対応充電器 （36 V（40 V max））	DC40RA（急速充電器）	JPADC40RA
	DC40RB（2 口急速充電器）	JPADC40RB
	DC40WA（2 口充電器）	JPADC40WA

◎：使用推奨バッテリー

- ・ マックバックカート
部品番号：A-60632
- ・ ADP10 充電器用互換アダプタ
部品番号：A-69967
充電器 DC40RA または DC40RB に取り付けることでマキタ 14.4 V / 18 V バッテリーの充電が可能になるアダプタです。

組み立て

マックパックカート（別販売品）への取り付け方法

⚠ 警告

本製品は確実に固定してください。

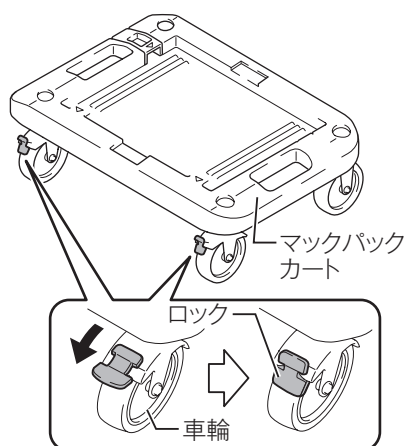
- ・ カートから外れて本製品が倒れ、けがの原因になります。

本製品の電源を入れる際は、マックパックカートの車輪をロックしてください。

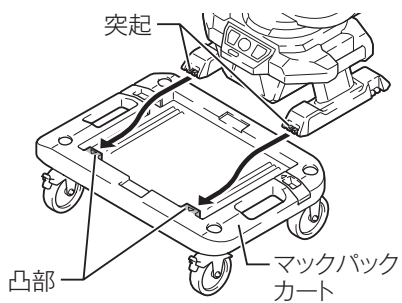
- ・ 製品が運転中に移動し、けがや故障の原因になります。

取り付け方

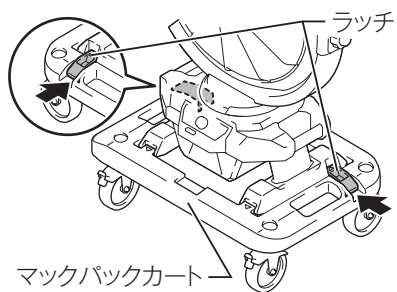
1. マックパックカートの車輪が、ロックされていることを確認します。



2. 本製品下部の突起部を、マックパックカート
の凸部下側に挿し込みま
す。



3. 後ろのラッチを内側にスライドし
て、本製品を固定します。



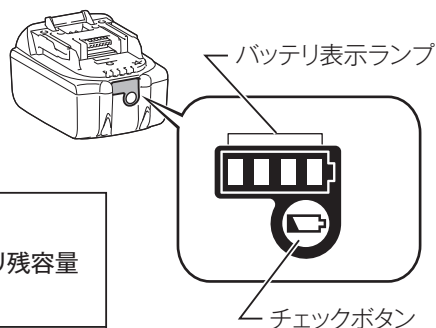
バッテリー（別販売品）の充電

バッテリー残容量表示

■ 18 V バッテリーの場合

モデル名の末尾に「B」の付くバッテリーは、残容量表示機能が付いています。

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



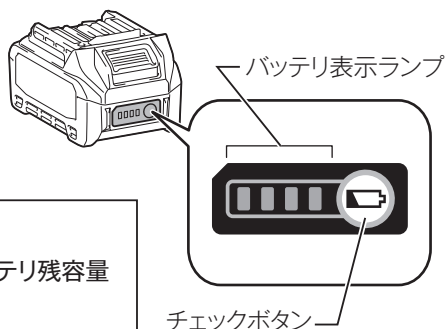
バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
:点灯 :点滅 :消灯	
	75 % - 100 %
	50 % - 75 %
	25 % - 50 %
	0 % - 25 %
	充電してください。
↓ ↑	バッテリーの異常です。

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリー保護機能が働いた際は、左端のバッテリー表示ランプが点滅します。

■ 36 V (40 V max) バッテリーの場合

- ・ チェックボタンを押すとバッテリー表示ランプが残容量を数秒間表示します。



バッテリー表示ランプ	バッテリー残容量
:点灯 :点滅 :消灯	
	75 % - 100 %
	50 % - 75 %
	25 % - 50 %
	0 % - 25 %
	充電してください。
	バッテリーの異常です。

注

- ・ 表示される残容量は、ご利用状況や気温などによって実際の残容量と異なる場合があります。
- ・ バッテリー保護機能が働いた際は、左端のバッテリー表示ランプが点滅します。

バッテリーの充電方法

- ・ お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って充電を実施してください。

バッテリー／充電器の取り扱い

バッテリーについて

- ・ お買い上げ時は、バッテリーは十分に充電されていないため、充電器で正しく充電してからご使用ください。
- ・ 使用しないときはバッテリーカバーをかぶせてください。バッテリーを水やほこりから保護するのに役立ちます。
- ・ 使用しないときは本製品または充電器からバッテリーを抜いて保管してください。

バッテリーを長持ちさせるには

- ・ 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- ・ 満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
- ・ 充電は周囲温度 10℃～40℃の範囲で行ってください。
- ・ 長期間（6ヶ月以上）ご使用にならない場合、リチウムイオンバッテリーは充電してから保管することをおすすめします。

バッテリーの回収について

- ・ 使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店、または当社営業所へご持参ください。



リチウムイオンバッテリーは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管

- ・ お客様がお持ちの充電器の取扱説明書に従って実施してください。

使用前に知っておいていただきたいこと

本製品およびバッテリーの保護機能

本製品を使用中、下記状態になりますとモーターが自動停止しますが、これは保護機能によるものです。

保護機能
・ バッテリーの温度が高温になるとモーターが自動停止します。 ・ 使用を中断して本製品よりバッテリーを取りはずし、冷却ファン付きの充電器で充電および冷却をしてください。 ・ バッテリーを冷ましても本製品が動作しない場合は、本製品を冷ましてください。
・ バッテリーの容量が少なくなるとモーターが自動停止します。 ・ 本製品よりバッテリーを取りはずし、バッテリーを充電してください。

- ・ 上記以外の症状で停止した場合、「故障かな？と思ったら」（30 ページ参照）に従って点検してください。

使い方

バッテリー（別販売品）の取り付け／取りはずし方法

⚠ 警告

本製品にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

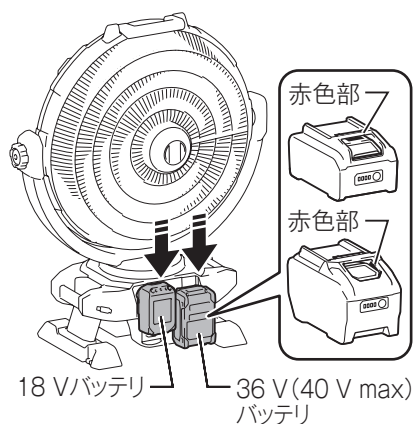
- ・ スイッチを入れたままバッテリーを差し込むと、事故の原因になります。

バッテリーは奥まで確実に差し込んでください。

- ・ 差し込みが不十分ですと、はずれて事故の原因になります。

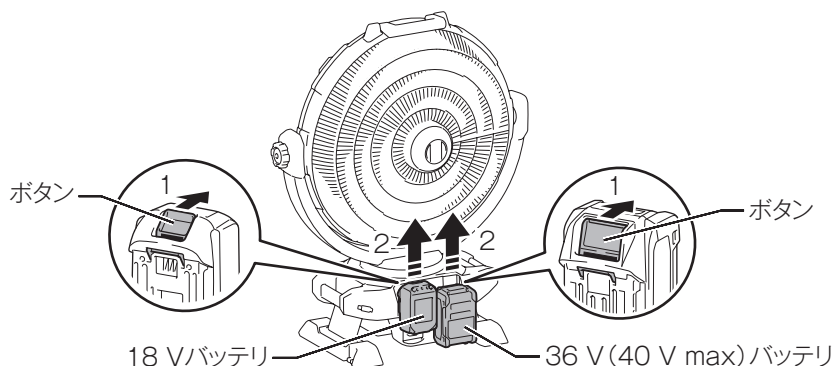
取り付け方

- ・ バッテリーを本製品の溝に合わせ、赤色部が見えなくなるまで差し込みます。



取りはずし方

- ・ バッテリーのボタンを
 1. 矢印方向に押しながら
 2. 引き出します。



注

- ・ 18 V バッテリーと 36 V (40 V max) バッテリーを組み合わせて装着しても使用できます。この場合、36 V (40 V max) バッテリーから優先に使用を開始します。
- ・ 本製品はバッテリーが 1 個装着時でも使用可能です。

本製品の操作

AC アダプタを使用する場合

⚠ 警告

AC アダプタの電源プラグをコンセントに挿し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを挿し込むと、事故の原因になります。

コンセントにぐらつきがあったり、AC アダプタの電源プラグが抜け落ちるなど正常に接続できない場合は、使用しないでください。

- ・ 使用を継続すると危険です。

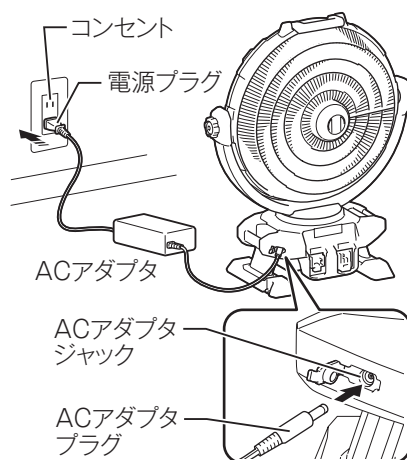
製品に付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

- ・ 発火し火災の原因になります。

AC アダプタプラグをぬれた手や油分などで汚れた手で抜き挿ししないでください。

- ・ 感電の原因となります。

1. 本製品の AC アダプタジャックに、AC アダプタプラグを接続します。
2. AC アダプタの電源プラグを、コンセントに挿し込みます。



注

- ・ AC アダプタを使用しているときは、バッテリーから給電しません。
- ・ AC アダプタを使用して、バッテリーの充電をすることはできません。
- ・ AC アダプタとバッテリーを同時に使用した場合、AC アダプタが電力供給先として優先されます。
- ・ バッテリー使用時に AC アダプタを着脱すると、一瞬風量が変化する場合があります。
- ・ AC アダプタは、コンセントに挿し込んでから給電を開始するまでに遅延が発生することがありますが、本製品を起動する際に安定した電力を供給するための動作です。
- ・ 接続プラグや電源プラグを取りはずすときは、コードを持たずに必ずプラグ自体を持って引き抜いてください。故障の原因になります。

⚠ 注意

ご使用前にホコリなどが付着している場合は、きれいに拭きとってください。

- ・ 飛び散るホコリなどが、けがの原因となります。

持ち運ぶ場合は、本製品を確実に保持してください。

- ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。

油分（オイルミストなど）や薬品付着の多い環境では、使用しないでください。

- ・ 破損して、事故やけがの原因となります。

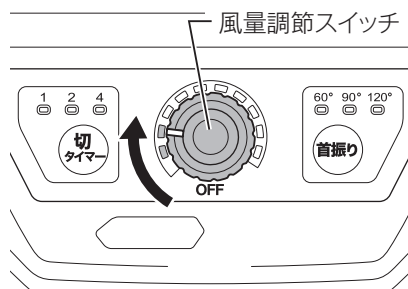
ファンに髪、マフラーやショールの端などを近づけないでください。

- ・ ファンに巻き込まれてけがをする恐れがあります。

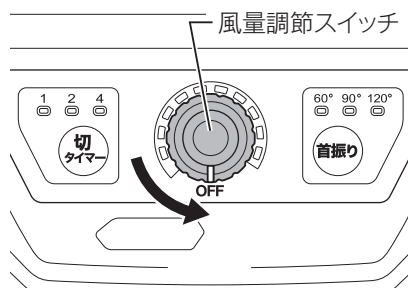
電源の入れ方／切り方

- ・ 本製品のパネル上の風量調節スイッチで電源の入／切を操作します。
- ・ 次の手順に従って電源を入れてください。

1. 風量調節スイッチを時計回りに回すと、カチッと音が鳴り電源が入ります。

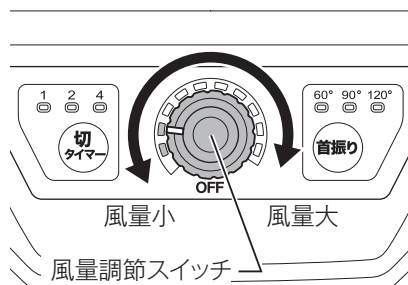


2. 風量調節スイッチを「OFF」の位置まで戻すと、電源が切れます。



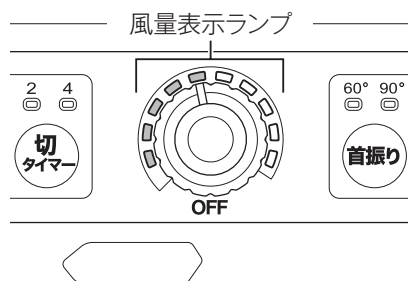
風量調節スイッチ

- ・ 運転中に風量調節スイッチを回すと、無段階で風量の調節ができます。

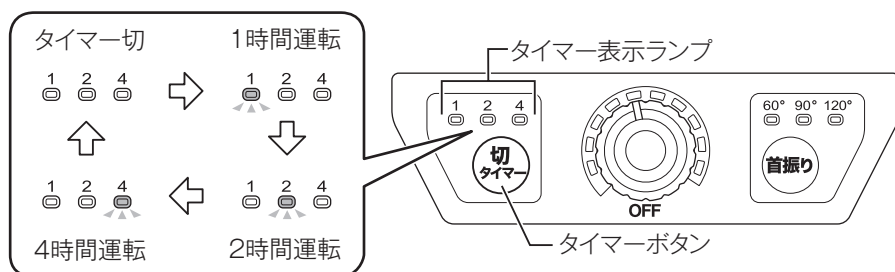


風量表示ランプ

- ・ 運転中に現在の風量を風量表示ランプで、点灯してお知らせします。
- ・ 電源を切ると消灯します。



タイマーボタン



- ・ 運転中にタイマーボタン (切タイマー) を押すと、運転時間が上図のように切り替わります。
表示の時間を経過しますと自動的に運転を停止します。
- ・ タイマーは、1 時間、2 時間、4 時間の範囲で設定できます。
- ・ タイマーを停止するときは、タイマーボタンをタイマー表示ランプが消灯するまで繰り返し押します。

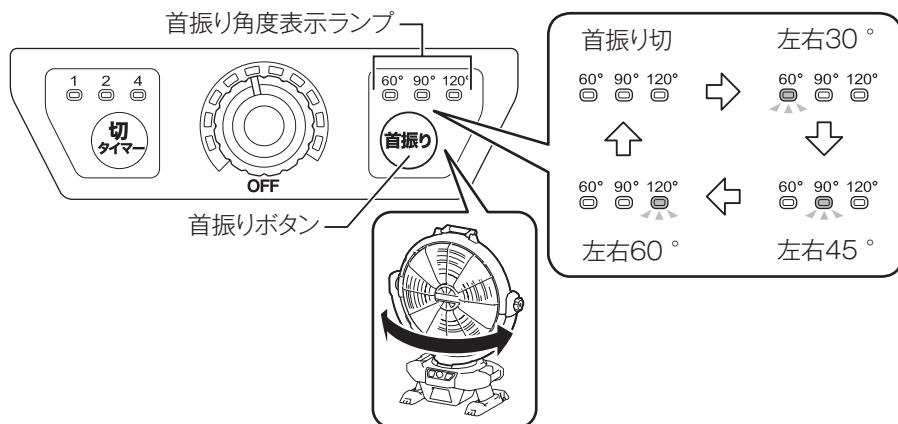
タイマー表示ランプ

- ・ タイマー運転中に運転停止までの残り時間をタイマー表示ランプで上図のように点灯してお知らせします。
- ・ 電源を切ると消灯します。

注

- ・ バッテリーの種類や残容量によってタイマー設定時間よりも早く停止することがあります。

首振りボタン



- ・ 運転中に首振りボタン **首振り** を押すと、本製品が上図のように左右に自動首振り運転します。
首振りを停止するときは、首振りボタンを首振り角度表示ランプが消灯するまで繰り返し押します。
- ・ 自動首振りは、左右 30°、45°、60° の範囲で首振りをします。ただし、風向角度を手動で調節できる範囲（26 ページの「風向角度調節（可動範囲）」参照）を超えて首振りすることはできません。
そのため首振り開始位置によってはすぐに自動首振りを開始しない場合があります。

注

- ・ 自動首振り機能を使用するときは、本製品が正面を向いている状態で使用してください。
- ・ 自動首振り機能を使用するときは、障害物の無いところで使用してください。
 - ・ 首振り時に障害物に当たり、落下や転倒するなどして故障や破損の原因になります。
- ・ 自動首振り機能を停止させるときは、必ず首振りボタン **首振り** を操作してください。
 - ・ 手でファンカバーを押さえるなどして自動首振り運転を停止させると故障の原因になります。

⚠ 警告

上下の調節をする場合は、台座を押さえながらファンヘッドを動かしてください。

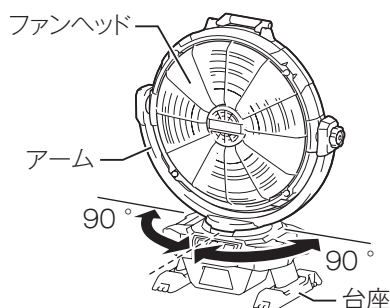
- ・ アームを押さえると指を挟みけがの原因となります。

風向角度調節（可動範囲）

- ・ 本製品の風向角度は手で調節できます。

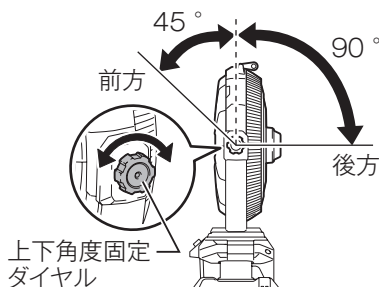
■ 左右の調節

- ・ 正面を向いた状態から、左右に 90° の角度まで調節できます。



■ 上下の調節

- ・ 平らな床にファンヘッドを垂直に置いた状態で上下角度固定ダイヤルをゆるめると、前方に 45° 、後方に 90° の角度まで調節できます。
- ・ お好みの角度に調節した状態で上下角度固定ダイヤルを締めると固定できます。



注

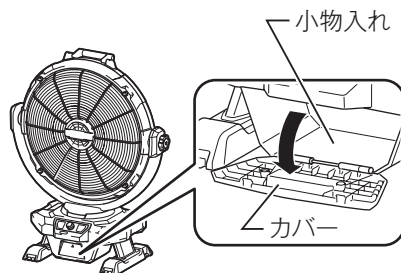
- ・ 可動範囲を超えて風向角度を変更しないでください。
 - ・ 故障や破損の原因になります。
- ・ 角度変更は台座を押さえながらファンヘッドをゆっくり動かし、急な角度変更はしないでください。
 - ・ 故障や破損の原因になります。

小物入れカバーの開閉

⚠ 注意

小物入れのカバーは確実に閉めてから、本製品を移動させてください。

- ・ 故障やけがの原因となります。
- ・ カバーは手前に引いて開けます。閉める時はカバーをしっかり押して閉めてください。



使用後の取り扱い

⚠ 警告

点検、整備の際には、必ずスイッチを切り、AC アダプタやすべてのバッテリーを抜いてください。

- ・ 電源プラグやバッテリーを接続したまま行くと、事故の原因になります。

本製品のお手入れ

- ・ 乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

ファンカバーの取り付け／取りはずし方

⚠ 警告

取り付け、取りはずしの際には、必ずスイッチを切り、AC アダプタやバッテリーを抜いてください。

- ・ 電源プラグやバッテリーを接続したまま行くと、事故の原因になります。

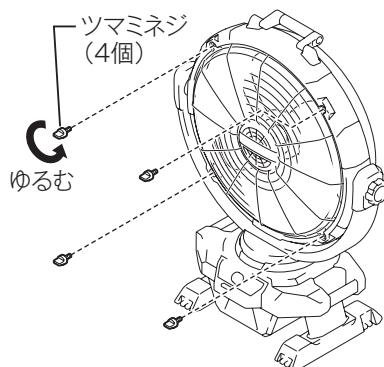
ファンカバーは確実に取り付けてください。

- ・ 取り付けが不十分ですと、はずれてけがや故障の原因になります。

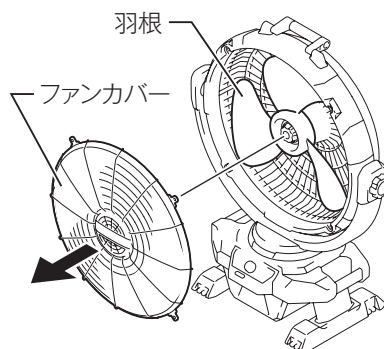
ファンの羽根の材質は樹脂製の為、油や薬品の種類によっては樹脂を侵すものがあり破損して怪我や事故の原因となる可能性があります。

■ 取りはずし方

1. ツマミネジ（4 個）をゆるめて、ファンカバーから取りはずします。

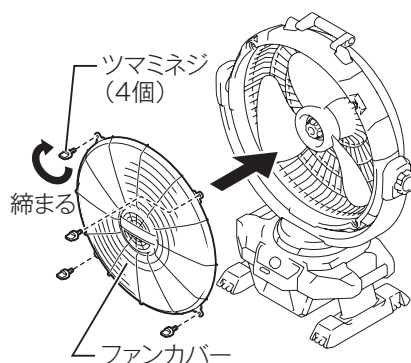


2. ファンカバーを手前に引いて取りはずします。
3. 羽根とファンカバーを乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭きます。



■ 取り付け方

1. ファンカバーを取り付けます。
2. ツマミネジ（4 個）を取り付け、締め直します。



保管

- ・ 発火や発煙を避けるため、本製品が熱くなっているときは冷えるまで待つて保管してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、下記項目を点検してください。

症状

- 本製品が停止する
- 始動しない

原因

保護機能※が働き、本製品またはバッテリーが機能停止している可能性があります。

解消方法

スイッチを切って、再度入れてください。

↓ 解消しない

バッテリーを充電するか、充電済みのバッテリーと交換してください。

↓ 解消しない

本製品を十分に冷ましてください。

↓ 解消しない

お買い上げの販売店、または当社営業所まで修理をお申し付けください。

※保護機能については 18 ページ参照。

ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理をお申し付けの際は、製品、バッテリー、充電器を一緒にお持ちください。

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502

TEL.0566-98-1711（代表）

CF003G-JP-2310

IWT